

令和4年度 地歴・公民科初任者研修会 研修活動報告

実施日時：令和4年11月29日（火）13：10～16：00

会場：藤枝明誠中学・高等学校

1. 開会式：埴専門部会長による挨拶と今回の研修授業の意義についての話

2. 研究授業：「市場経済の仕組みについて～需要と供給～」

主眼：高1生に経済のしくみについてどう理解させるか～「公共」授業の工夫

授業実施者：有野直樹（藤枝明誠中学・高等学校：新任1年目）

授業の前半は「需要と供給」の具体的な例を、パワーポイントで作成したまとめ・図解・写真を含む「板書」をプロジェクターで提示しての解説授業。

後半は、事前に生徒をグループ分けし与えておいたテーマについて、話し合わせたのちにグループごとに発表した。

3. 授業後の参加初任者全員による反省と討論：

・まず授業実施者から授業の対象となった生徒に関する説明

…運動部の主力となる生徒が多い男子クラスであること

ほとんどの生徒は大学進学を希望していること

・授業の目的の説明

…アクティブ・ラーニングの一環としてのグループ・ワーク授業であること

・続いて参加者一人ひとりの自己紹介後、今回の研究授業についての感想と研究授業の改善点について発表・討議

<良かった点>

・教員1年目であるが話し方が良かった。

・パワーポイントによる教材が適格だった。

・授業に取り組む生徒の姿勢が良かった。

<改善すべき点>

・学校により生徒のレベルに差があるため、同様のグループ・ワークができるか難しい場合がある。

・パワーポイントを使用した授業では、もう少し新しい工夫を期待していた。

4. 埴専門部会長による討論の総括と参加者への今後のアドバイス

主なる内容：自分も若い時には先輩から授業で批判を受けたこともあったが、新しいことに挑戦する気概を失わず生徒のためにこれから精進してほしい。

5. 閉会の辞